

令和7年度

赤羽根の里だより



茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り 令和7年6月23日(月)

校長 高橋 励



赤羽根中 生徒の活動の記録

令和7年度茅ヶ崎地区中学校総合体育大会

《サッカー》6月22日(日)12:40~

対 北陽中 11-0 ○

第2回戦 6月28日(土)9:00

会場:梅田中学校 ③寒川東中・松浪中



サッカー部、先陣を切って幸先よく快勝!

ケガと熱中症に気をつけて週末に向けてがんばれ!!

Dear Student(*_*)

ぶんめい りき かんしゃ
文明の利器に感謝しつつ...

せんしゅう れんじつがいきおん
先週、連日外気温が30℃を超える中、体育館
うんどう さくねんど
ではマット運動。昨年度までなら、まず熱中症を
しんぱい じょうきょう
心配する状況ですが、今年は写真のとおり。

くうちょうせつび がっこう なつば せいかつ
空調設備のおかげで学校での夏場の生活は
そうとうかいぜん
相当改善されました。

さて。文明の利器に感謝しつつも、効率よく、
こうかてき どうぐ つか
効果的にこの道具を使わせてもらうには、どうす
るのがいいのだろう、などと考える今日この頃。
“持続可能な社会”というコトバが使われてから
ずいぶん経つけれど、なんとなくそう言っていれ
ば安心できるオマジナイのようになってはいない
かな?体育館に限らず校内をカラダにやさしい
じょうたい たも おお てんき
状態に保つためにはそれなりに大きな電気エネ
ルギーが必要。それを無駄なく使うことを考える
のはだれだろうか。

たとえば、実は、体育館で授業をしながら、保健
たいいくか せんせい
体育科の先生はこんなことを考えている。

「5時間目に授業があるときに、4時間目が終わ
って冷房を一度止めるのと、つけたままにしてお
くのとでは、どちらがより環境にやさしく効率的
な使い方のだろうか?」

自分に責任があると感じない人は、まずこんな
こと考えないもの。これは、現代を担っているオ
トナの責任感から生まれた問い。

正解は簡単には分からないかもしれないけれ
ど、この問いは、いずれあなたが未来に手渡して
いくバトンになるもの。安全に、快適に、そして
未来への責任を自覚しながら、文明の利器を
じょうず つか
上手に使えるよう、あなたができることを、今から
かんが
考えてみませんか?そして、できれば行動に移し
てみてください。

ところで、今週からは水泳が始まりますね。事
故のないよう体調を整えて臨みましょう(*^_^*)

